

延床面積

998.48m² 木造オフィス

完成見学会

鉄骨ではなく、木造という選択肢。

コスト・採用・地域貢献までを考えた
新しい非住宅建築を、実際の建物でご体感ください。

2026 **4.24 金** 「行政・一般企業・銀行向け」
13:30～16:00 行政・一般企業・銀行向け見学会
自治体職員・公共施設担当・林業担当・脱炭素担当・企業営繕企画部・金融機関 等

4.25 土 「建設業界向け」
13:00～16:00 建設業界向け見学会・セミナー

ご予約・詳細は
こちらから



会場 長野県須坂市 (申込者に詳細通知) / 参加費:無料 / 事前予約制

建物について

長野県産 杉・カラマツ使用 — 外壁 / 床 / 構造材

事務所 / 食堂兼ミーティングルーム

延床面積 **566m²**

(30坪の住宅約6棟分の広さ)

容積 **2176.35m³**

14帖用200V 家庭用エアコン **4台**

※温熱調査を実施しました /
外気温-7.1°Cのところ室内温度19.3°C

※工事中にて未暖房区域432.48㎡への仕切り扉が開放状態で測定

耐震等級3

許容応力度計算による

BEI 0.67を実現

太陽光発電なし

地元大工施工

なぜ今、木造非住宅なのか

鉄骨価格高騰

脱炭素社会への対応

SDGs推進

“鉄骨一択”の時代は終わりつつあります。

近年、国の政策により公共建築物の木造化・木質化が全国で進んでいます。
本見学会では、民間主導による約1000㎡規模の木造オフィスを実際に公開し、地域材活用・脱炭素社会への対応・地域経済循環を実現した木造非住宅建築の実例をご覧ください。

経営視点で見るメリット

コスト削減 鉄骨比 約**23%**削減

地域貢献 長野県産材活用・地元施工

リクルート効果 新社屋完成後、女性応募者が増加
“働きたいオフィス”が採用力を変える



複数のメディアで紹介されました!

建築技術 / 信濃毎日新聞 / 新建ハウジング
木材情報 / Housing Tribuneなどに
掲載されました!



構造見学会では多くの方に
ご参加いただきました。



主催：池田住建企画・マツナガ建設特定共同企業体

協働：チーム住学 サトウ工務店、ウッド・ハブ合同会社 他5社

協賛：ウッドステーション株式会社、旭化成建材株式会社、株式会社カネト
新建新聞社・新建ハウジング、綿半ソリューションズ他